



O B Cを知るための基礎資料

2020年9月30日

- 株式会社オービックビジネスコンサルタント
- 東証1部 (4733)
- www.obc.co.jp

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

OBCのビジネスモデル

O B Cのコアコンピタンス

1

企業業務（会計・人事・給与等）の業務サービスにフォーカスする

2

中堅及び中規模・小規模企業にフォーカスする

3

M i c r o s o f tテクノロジーにフォーカスする

4

パートナー戦略にフォーカスする

5

ブランド戦略にフォーカスする

OBCのビジネスモデル

	OBCのビジネスモデル
対象製品・システム	<ul style="list-style-type: none">● パッケージ化された基幹業務システム<ul style="list-style-type: none">・クラウド (SaaS)・クラウド (IaaS)・オンプレミス
販売方法	<ul style="list-style-type: none">● 販売パートナー経由 (リコー、キャノン、ゼロックス等のオフィス事務機器系 富士通、NEC、IBM等のメーカー系 地域独立系販売)
開発方法	<ul style="list-style-type: none">● 自社開発
地域ターゲット	<ul style="list-style-type: none">● 全国展開 (販売パートナーを活用)
顧客ターゲット	<ul style="list-style-type: none">● 中堅・中小企業

Sierのビジネスモデル
<ul style="list-style-type: none">● 顧客ごとの個別開発システム<ul style="list-style-type: none">・クラウド (IaaS)・オンプレミス
<ul style="list-style-type: none">● 直販
<ul style="list-style-type: none">● 自社開発 (一部外注)
<ul style="list-style-type: none">● 都市部中心
<ul style="list-style-type: none">● 大企業、中堅企業

売上セグメント、構成比（20年3月期）

■ サービス

・奉行クラウドEdge

- ・保守契約料（OMSS）
- ・スクール売上（ユースウェア）
- ・指導料売上（ユースウェア）
- ・都銀向けEBの月額使用料

■ プロダクト

（①ソリューション＋②関連製品）

①ソリューション

【利用料型】

・奉行10クラウド

・OBCクラウドサービス

・奉行クラウド

【オンプレ型】

・パッケージソフト

（奉行VERP、奉行新ERP、
NetworkEdition、
スタンドアロン、Jシステムなど）

・オプション製品

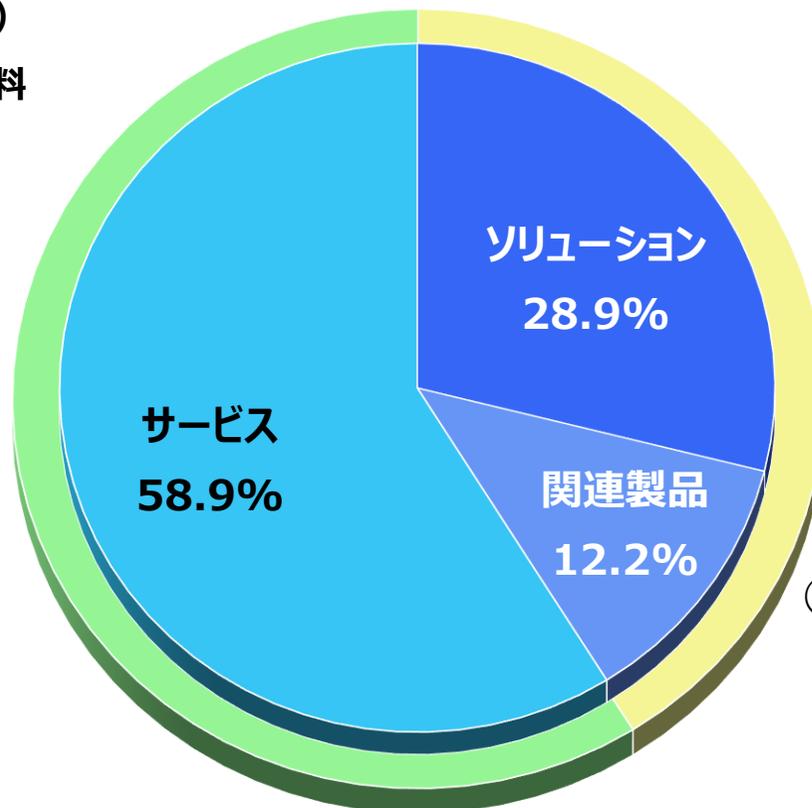
・地銀向けEB（OFFICE BANK）

②関連製品

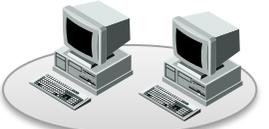
・サプライ品（専門帳票類）

・奉行連動ソリューション（他社製品）

・都銀向けEBの受託開発



製品戦略の位置づけ

対象部門	バックオフィス（経理、人事、総務等）			フロントオフィス （従業員・取引先）
提供方法	SaaSモデル	IaaSモデル	オンプレミス	SaaSモデル
価格モデル	年額課金			年額課金
テクノロジー	WPFによる新たなテクノロジー	奉行11シリーズをベースとしたテクノロジー		Webブラウザベースのテクノロジー
システム環境	クラウド環境 OBCにてご提供（AZURE） 	パブリッククラウド環境 IaaS対応ベンダー 	 社内利用環境 基幹業務システム 奉行11	クラウド環境 OBCにてご提供（AZURE） 
サービス名称	 全ての業務とつながるひろがる 奉行クラウド	OBC クラウドサービス  奉行11クラウド		 奉行クラウド Edge 業務プロセスプラットフォーム
中堅・中小企業	 全ての業務とつながるひろがる 奉行クラウド	即戦力型クラウドERP 		 奉行クラウド Edge 業務プロセスプラットフォーム
零細企業	 全ての業務とつながるひろがる 奉行クラウド iJ / iEシステム	小規模法人向けソフト 奉行J11シリーズ		SaaS・IaaS ・オンプレと連携

O B Cの基幹業務システム（業務別）

	 <p>すべての業務とつながるひろがる 奉行クラウド</p> <p>サーバーレスでの利用と、幅広い基幹業務に柔軟に対応できる奉行シリーズのSaaS版</p>	 <p>基幹業務システム 奉行11シリーズ</p> <p>豊富なラインナップで幅広い業務の生産性を高める基幹業務パッケージシステム</p>	 <p>基幹業務システム 奉行ERP11</p> <p>成長企業向けのハイパフォーマンスな運用が可能なERPシステム</p>
<p>会計税務</p>	<p>勘定奉行クラウド 会計士との連動も実現できるクラウド会計システム</p> <p>固定資産奉行クラウド 固定資産やリース資産をクラウドで一元管理</p> <p>申告奉行クラウド（法人税・地方税編） 会計システムとの連動により法人税・地方税に関する申告業務を効率化</p> <p>申告奉行クラウド（内訳書・概況書編） 内訳書・概況書の作成時間を大幅に削減</p> <p>債権奉行クラウド あらゆる基幹システムとつながり、債権管理をフルカバー</p> <p>債務奉行クラウド あらゆる基幹システムとつながり、債務管理をフルカバー</p> <p>勘定奉行クラウド（個別原価管理編） 個別原価管理が可能なクラウド会計システム</p>	<p>勘定奉行11 財務会計から管理会計まで、会計業務を幅広くサポート</p> <p>固定資産奉行11 固定資産に関する償却計算、申告業務までを自動化</p> <p>申告奉行11（法人税・地方税編） 法人税・地方税に関する申告書類の作成を効率化</p> <p>申告奉行11（内訳書・概況書編） 内訳書・概況書の作成時間を大幅に削減</p> <p>勘定奉行11（個別原価管理編） 個別原価管理が可能な財務会計システム</p> <p>勘定奉行11（建設業編） 建設業会計に対応し、工事原価管理を実現</p>	
<p>人事労務</p>	<p>給与奉行クラウド 制度改正も迅速に対応できるクラウド給与計算システム</p> <p>総務人事奉行クラウド 総務人事の非定型業務を定型化し、生産性を向上</p> <p>法定調書奉行クラウド 年末調整後の法定調書申告を自動化するクラウドシステム</p>	<p>給与奉行11 給与・賞与計算、社会保険、年末調整の効率化を実現</p> <p>人事奉行11 社員・組織情報、異動シミュレーション等により人事業務をトータルサポート</p> <p>法定調書奉行11 支払調書・法定調書の作成業務を大幅に効率化</p> <p>就業奉行11 出退勤・有休・残業計算を自動化し、勤怠管理の効率化を実現</p>	
<p>販売管理</p>	<p>商奉行クラウド クラウドにて受注・売上・請求業務の利便性を大幅に向上</p> <p>蔵奉行クラウド 仕入・在庫情報をクラウドで様々な場所から把握可能</p>	<p>商奉行11 受注・売上・請求・入金までの一連の業務を効率化</p> <p>蔵奉行11 仕入調達・購買業務を効率化し、在庫情報の自動計算を実現</p>	
<p>エレクトロニック バンキングシステム</p>		<p>OFFICE BANK OFFICE BANK（資金集中・配分システム） □</p>	

奉行クラウドEdge



基幹業務システムでは対応しきれない様々な業務に対し、従業員とバックオフィス部門をつなぎ、業務プロセスを標準化して生産性をあげる当社のサービス群

奉行Edge 勤怠管理クラウド	スマートフォンやパソコンで従業員が勤怠に係る打刻・申請・承認が行え、勤怠管理業務をサポートすることで労務リスクを最小化
奉行Edge 給与明細電子化クラウド	給与明細書の配付にかかる時間とコストを確実に削減する事が可能なサービス
奉行Edge 労務管理電子化クラウド	従業員からの情報収集、社会保険手続き・労働契約などの人事労務手続き、アンケート回収やイベント・スケジュール通知などの総務特有の手続きを電子化することで業務を効率化
奉行Edge 年末調整申告書クラウド	Webで年末調整業務を行う事により、扶養控除等申告書、保険料控除申告書の、申請・届出業務を大幅に効率化
奉行Edge 労務管理クラウド	業務シナリオ機能を搭載し、労務業務手順を理解しながら業務を進められる。また、従業員の情報収集業務の簡素化、書類の自動作成、電子申請業務までの効率化を実現
奉行Edge メンタルヘルスケアクラウド	ストレスチェックを職場環境の改善や休職リスクの予防に活用し、従業員のメンタルヘルスケア体制を構築
奉行Edge マイナンバークラウド	マイナンバー対応の業務プロセスを効率かつ安全に行うことが可能
奉行Edge 身上異動届出クラウド	変化する人事情報を手間なく最新に保てるスマートな身上異動手続き
奉行Edge 人材育成クラウド 奉行Edge 人材情報化クラウド 奉行Edge 目標管理クラウド	社員育成と組織力向上を実現 育成方針に基づく目標管理、人事考課をスムーズに運用できる環境を提供
奉行Edge 証憑保管クラウド	電子帳簿保存法、スキャナ保存法対応。重要な証憑を手間なく安全に電子化
奉行Linkit	安全かつ簡単にビジネスコミュニケーションが可能

価格情報

() はOMSS1年の料金

		SaaSモデル	IaaSモデル		オンプレミス
		奉行クラウド	奉行11クラウド	OBCクラウドサービス	奉行11
iシリーズ	スタンドアロン版	160,000円/年~ ※年間利用料型 ※1ライセンス ※クラウド環境費用含む	—	—	250,000円~ (54,000円~/年)
	ネットワーク版	348,000円/年~ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※クラウド環境費用含む	500,000円/年~ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※別途クラウド環境費用が必要	1,392,000円/年~ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※クラウド環境費用含む	1,120,000円~ (158,000円~/年) ※3ライセンス
VERPシリーズ	スタンドアロン版	開発中	—	—	740,000円~ (77,000円~/年)
	ネットワーク版	開発中	750,000円/年~ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※別途クラウド環境費用が必要	1,702,000円/年~ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※クラウド環境費用含む	1,730,000円~ (232,000円~/年) ※3ライセンス

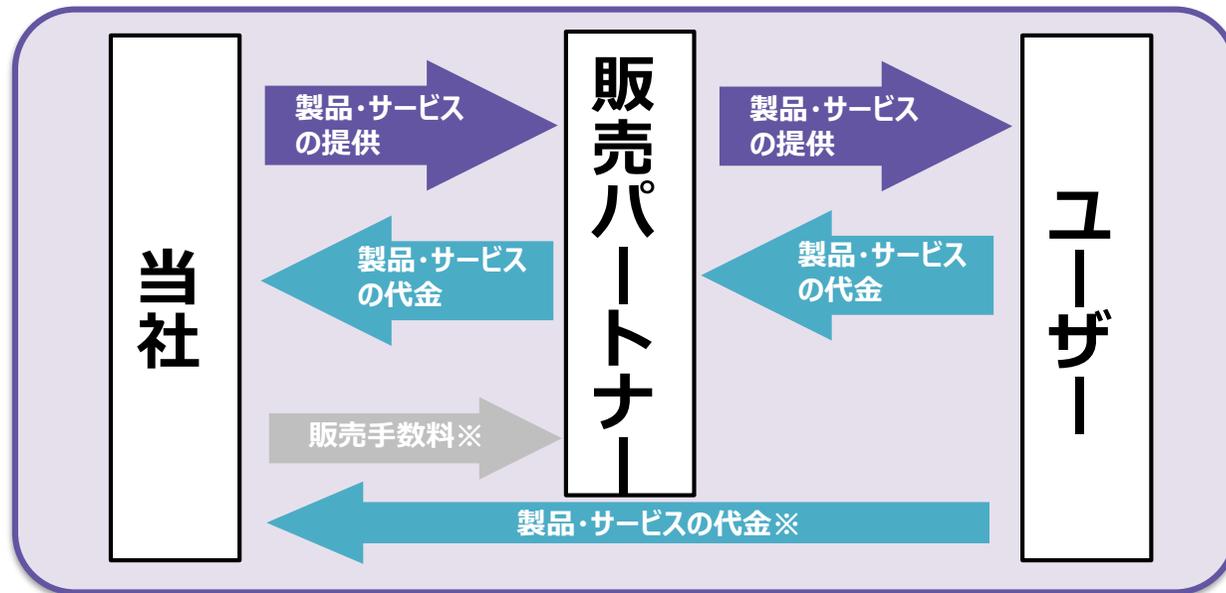
※1

※1 iJ/iEは19ページを参照

OBCのビジネスモデル

ストックビジネス

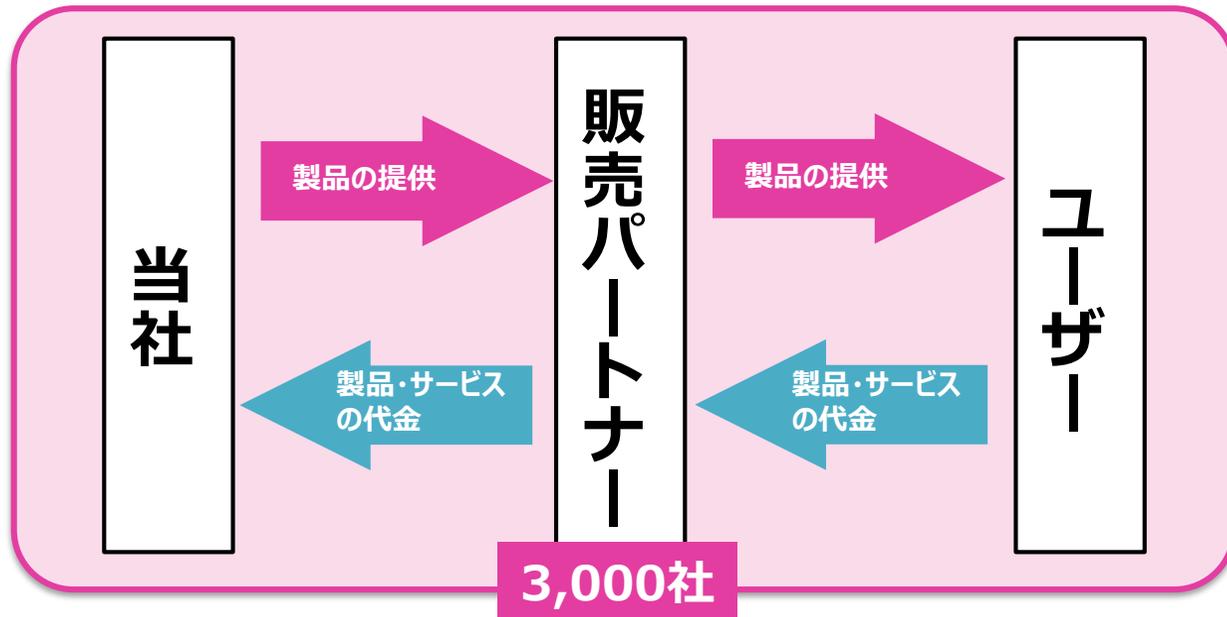
- ソリューション
 - ・奉行11クラウド
 - ・OBCクラウドサービス
 - ・奉行クラウド
- 関連製品
 - ・サプライ品（専用帳票類）
- サービス
 - ・奉行クラウドEdge
 - ・保守契約料（OMSS）



※2年目以降口座振替方式で当社がユーザーから直接代金を徴収した場合

フロービジネス

- ソリューション
 - ・奉行V ERP
 - ・奉行iシリーズ
 - ・奉行Jシリーズ
 - ・OFFICE BANKシリーズ
- 関連製品
 - ・奉行シリーズ連動他社製品
- サービス
 - ・スクール/セミナー/訪問指導

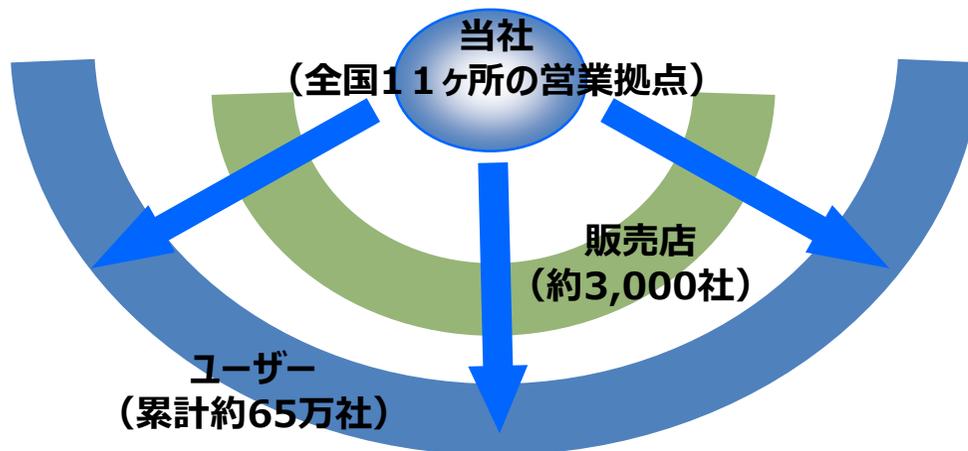


営業・マーケティング体制

知識集約型

- ◆ 全員が日商簿記2級及びマイクロソフト認定技術者の有資格者
 - ⇒ 営業員でなくシステムコンサルタント
 - 当社営業部員（システムコンサルタント） + 販売パートナーでの顧客提案
 - 当社 + 販売パートナーによる独自イベント

地域密着型



マーケティング

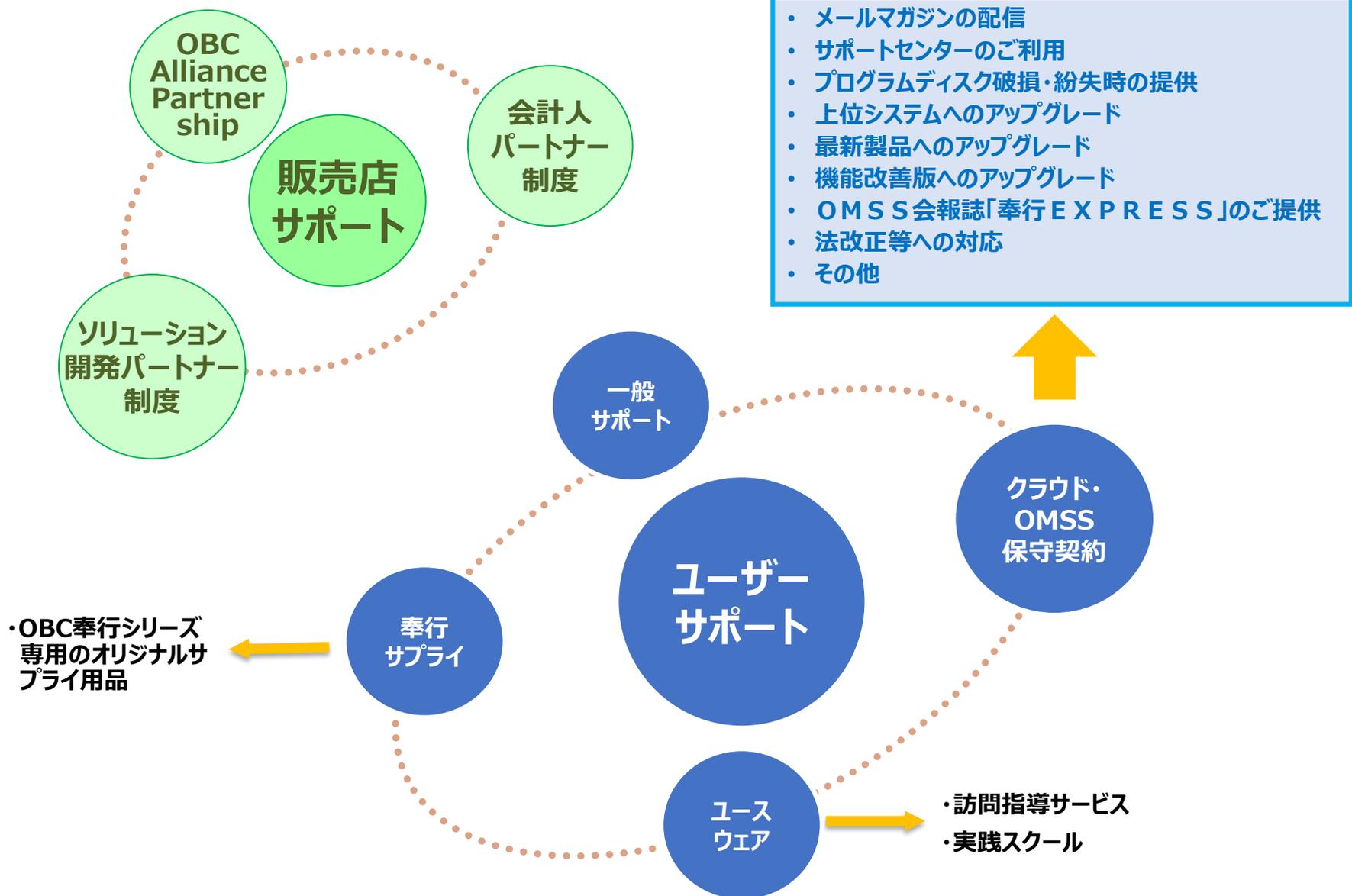
1. TVCMなど
2. セミナー方式
会計士、ITコーディネーター、金融機関とのタイアップなど
3. 展示会方式
4. 無料体験スクール方式



◆ 展示会の開催例

- ・販売パートナー向け戦略発表会
「OBC Partner Conference」
- ・お客様向けイベント・セミナー
「奉行フォーラム」

サービス・サポート体制



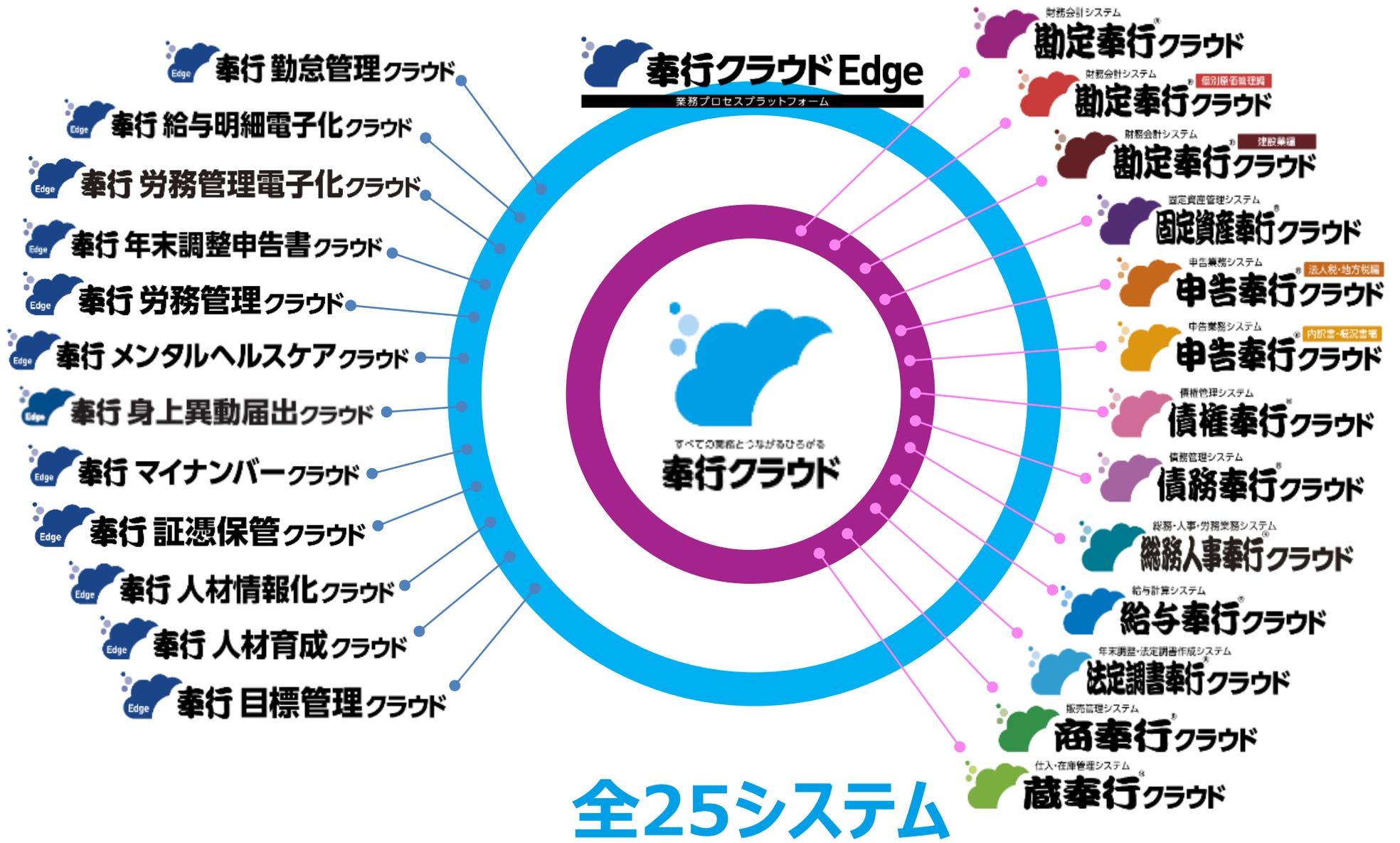
- ・メールマガジンの配信
- ・サポートセンターのご利用
- ・プログラムディスク破損・紛失時の提供
- ・上位システムへのアップグレード
- ・最新製品へのアップグレード
- ・機能改善版へのアップグレード
- ・OMSS会報誌「奉行EXPRESS」のご提供
- ・法改正等への対応
- ・その他

・OBC奉行シリーズ
専用のオリジナルサ
プライ用品

・訪問指導サービス
・実践スクール

クラウドビジネスのラインナップ

クラウドビジネスの全体像



全25システム

奉行クラウド ラインナップ

すべての業務とつながるひろがる

奉行クラウド

会計 税務

財務
会計

財務会計システム
勘定奉行クラウド

固定資産
管理

固定資産管理システム
固定資産奉行クラウド

法人税
地方税
申告

申告業務システム
申告奉行クラウド
法人税・地方税編

内訳書
概況書
作成

申告業務システム
申告奉行クラウド
内訳書・概況書編

個別
原価

財務会計システム
勘定奉行クラウド
個別原価管理編

総務 人事

総務人事
業務

総務・人事・労務業務システム
総務人事奉行クラウド

給与
計算

給与計算システム
給与奉行クラウド

年末調整
法定調書

年末調整・法定調書作成システム
法定調書奉行クラウド

販売 管理

販売
管理

販売管理システム
商奉行クラウド

仕入・
在庫管理

仕入・在庫管理システム
蔵奉行クラウド

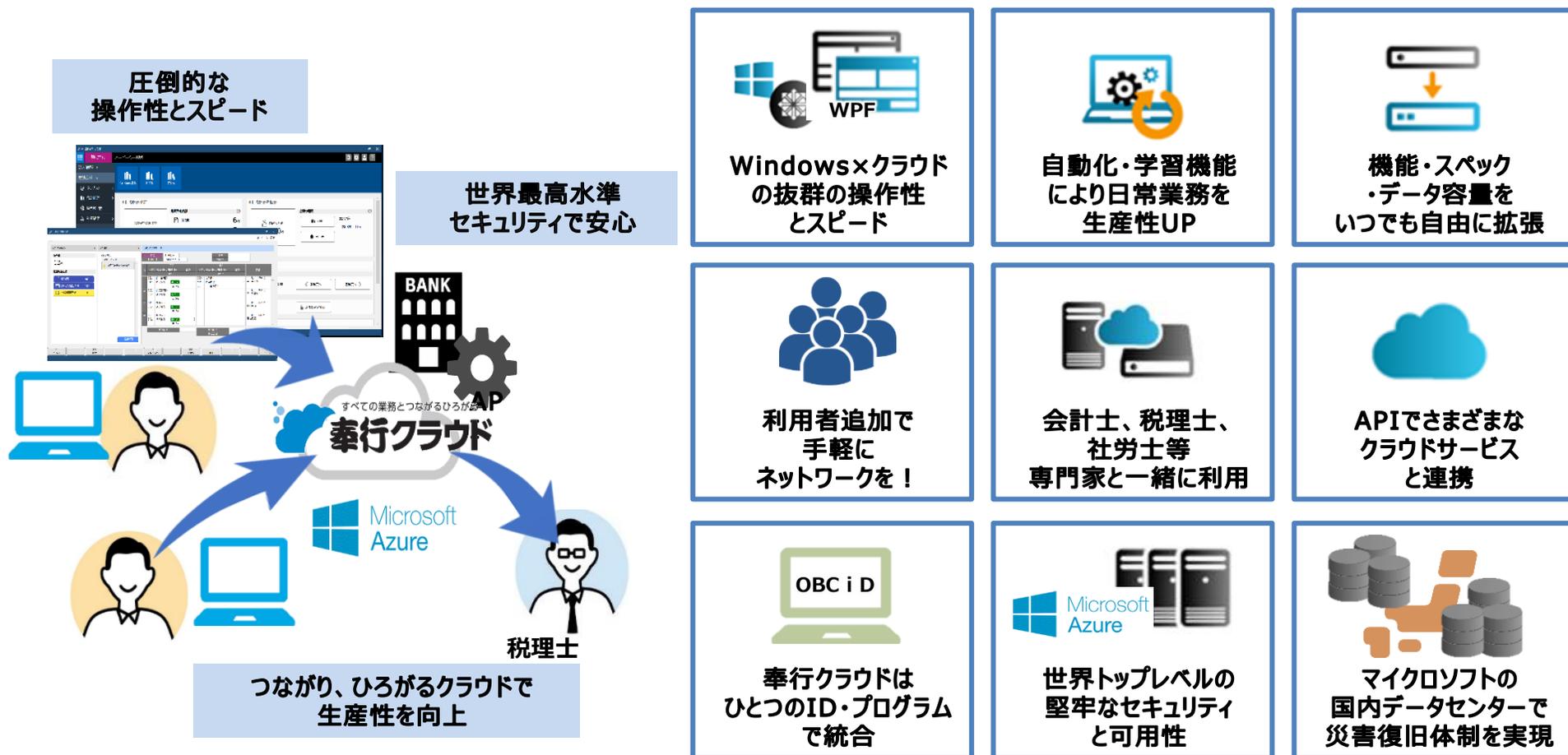
債権
管理

債権管理システム
債権奉行クラウド

債務
管理

債務管理システム
債務奉行クラウド

安心・安全・信頼性の高い世界最高水準のセキュリティを提供し 「すべての業務とつながる・ひろがる」



人とつながる

専門家ライセンス

税理士・社会保険労務士等の
専門家と一緒に
ご利用いただくための

「専門家ライセンス」を
標準※で提供

※専門家のための有償ライセンスを
無償で標準提供しているのは奉行クラウドだけ！

様々な専門家にライセンスを提供可能



会計士
税理士



社会保険
労務士



コンサル
タント



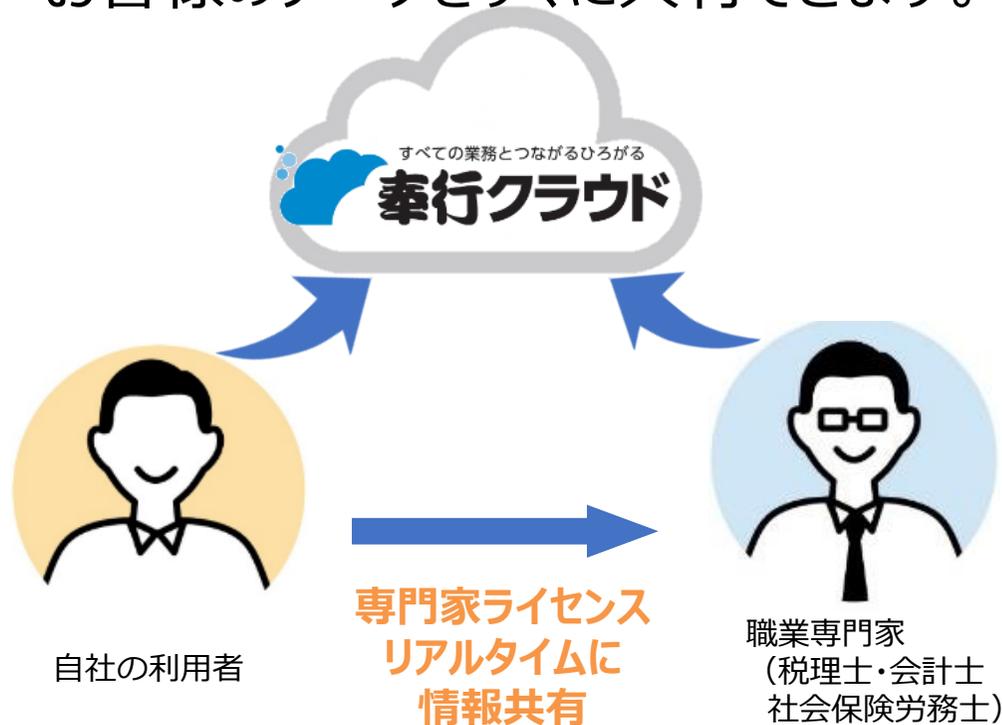
銀行の
融資担当



投資家
など

かんたんに専門家とデータを共有

専門家ライセンスを提供すると、
専門家が奉行クラウドを
利用できるようになり、
お客様のデータをすぐに共有できます。

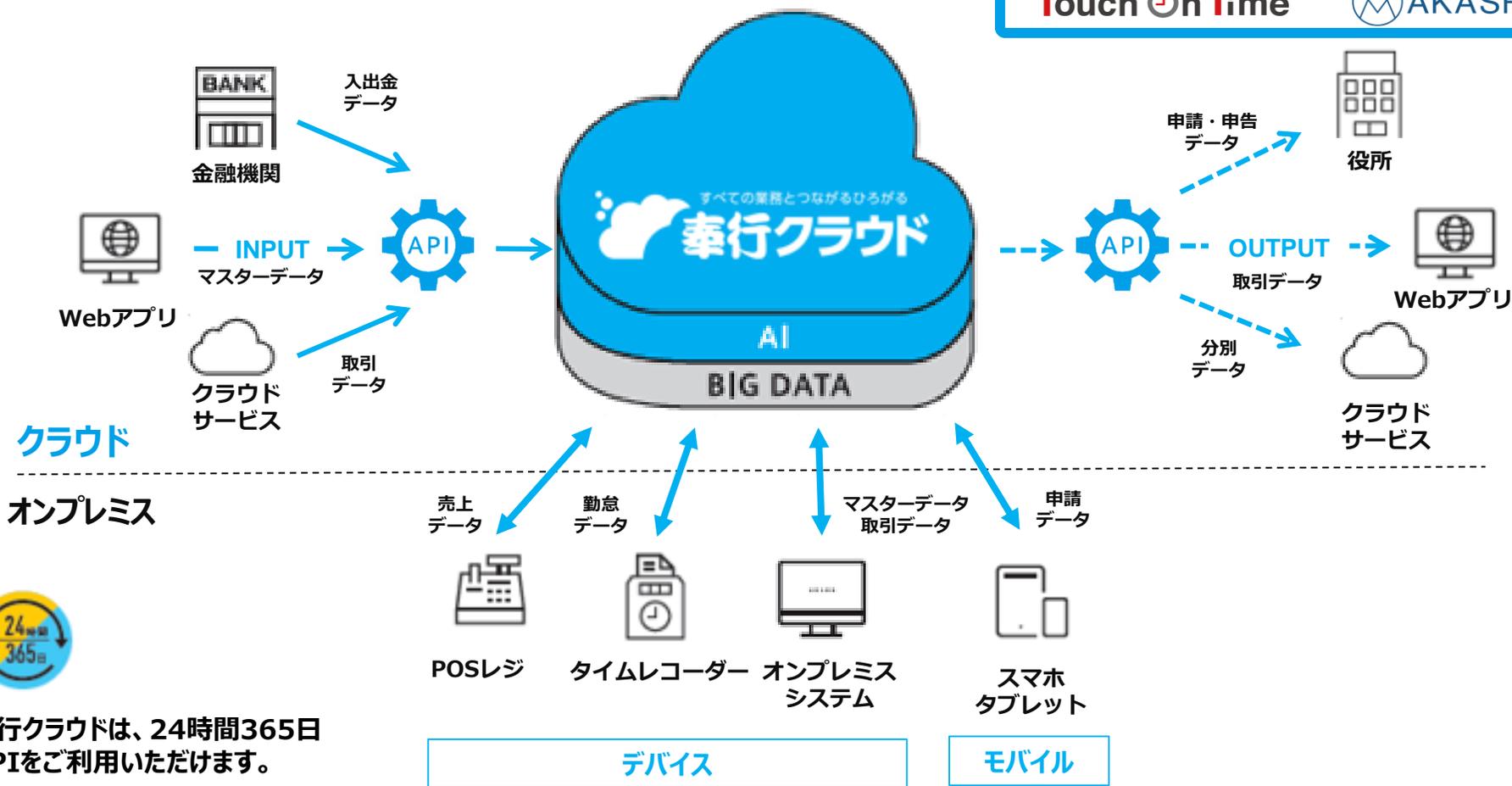


☁️ APIを利用することで、システムの垣根を超えて、
かんたん・シームレスにデータを自動連携することができます。

クラウドサービスはもちろん、オンプレミスのシステムやデバイスと
双方向にデータ連携することで、日々の業務スピードが加速します。

約200種類の奉行ソリューションと
順次連携予定

楽楽精算
amazon business
IEYASU
Touch On Time
安西コーポ
BtoBプラットフォーム
@TOVAS
AKASHI



奉行クラウドは、24時間365日
APIをご利用いただけます。

デバイス

モバイル

SaaSモデルにより、サーバ不要。OMSS（保守サポート）も含み、制度改正や環境変化にも安心してご利用頂けるクラウドサービスです。
ライセンスは1ライセンス単位で追加可能。会社・外出先など場所や時間にとわられることなく、いつでもどこでもサービスを利用できます。

(価格は全て年額、税抜)

勘定奉行クラウド i

機能性でシステムを選択。

Aシステム 160,000円

- ・仕訳処理
(領収書入力・銀行入出金明細入力・帳簿入力・仕訳伝票入力)
- ・会計帳票・決算帳票・汎用データ作成・汎用データ受入
- ・ダッシュボード・専門家ライセンス×1付属・消費税申告
- ・仕訳伝票予約・権限登録・帳票パターン

Bシステム 200,000円

- Aシステムの機能+
- ・部門権限・入力期間制限・経営分析

給与奉行クラウド i

管理従業員数でシステムを選択。

Aシステム/管理可能従業員数 50名 96,000円

Bシステム/管理可能従業員数100名 180,000円

Sシステム/管理可能従業員数300名 240,000円

【共通機能】

- ・給与処理・賞与処理・社会保険処理・年末調整処理
- ・ダッシュボード・汎用データ作成・汎用データ受入
- ・専門家ライセンス×1 マイナンバー保管機能
- ※Bシステムのための機能【部門権限】

商奉行クラウド i

Aシステム 180,000円

- ・販売管理
(受注伝票・受注明細表・売上伝票・売上明細表)
- ・債権管理
(債権伝票・回収予定変更・請求締め・請求書(オリジナルフォーム)
F Bデータ・入金情報・入金伝票・入金消込・前受金)
- ・管理帳票
(得意先元帳・受注集計表・売上集計表・債権残高一覧表)
回収予定表・入金集計表)

蔵奉行クラウド i

Aシステム 180,000円

- ・仕入管理
(発注伝票・受注明細表・仕入伝票・仕入明細表)
- ・債務管理
(債務伝票・支払予定変更・精算締め・支払明細書(オリジナルフォーム)
銀行振込(F Bデータ)・出金情報・支払伝票・支払消込・前払金)
- ・管理帳票
(仕入先元帳・発注集計表・仕入集計表・在庫一覧表)
支払予定表・支払集計表、銀行振込一覧表)

特徴

奉行クラウドの パフォーマンスはそのまま



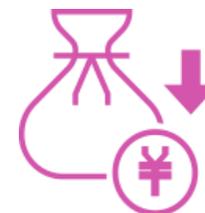
奉行クラウドと同レベルの機能と業務対応力により高い生産性を実現。ライセンス数の拡張やAPI対応も可能。

企業の成長に合わせて 拡張できる



制限されているのは、データ容量のみ。企業の成長や経営環境に応じて上位サービスへ拡張が可能。

お得に手軽に使える



充実の性能なのに、コストを抑えて手軽にご利用いただけます。

奉行クラウドとの比較

	奉行クラウド	奉行クラウド iJ	奉行クラウド iE
企業規模	中小企業	小規模企業	零細企業
機能	—	奉行クラウドと同等	奉行クラウドと同等
明細数 (勘定奉行)	300,000明細	100,000明細	30,000明細
価格 (勘定奉行 スタンドアロン)	初期費用：50,000円 年額：160,000円	初期費用：50,000円 年額：96,000円	初期費用：0円 年額：60,000円



パブリッククラウドサービス（IaaS・PaaS）と組み合わせてご利用頂く、利用料型の奉行11シリーズ。奉行11対応のパブリッククラウドから、お客様のご希望に合わせて選択頂けます。

奉行11クラウドシリーズ

クラウド環境
(お客様にてご用意)

対応パブリッククラウド

 Microsoft Azure <small>日本マイクロソフト株式会社</small>	 IBM Cloud <small>日本アイ・ビー・エム株式会社</small>	 BIGLOBE クラウドホスティング <small>ビッグLOBE株式会社</small>	 Bizホスティング Cloud n NTTCommunications <small>NTTコミュニケーションズ株式会社</small>
 NIFCLOUD <small>富士通クラウドテクノロジーズ株式会社</small>	 aws アマゾン ウェブ サービス <small>ジャパン株式会社</small>	 NEC Cloud IaaS <small>日本電気株式会社</small>	 FUJITSU Cloud Service KS NC <small>富士通株式会社</small>

自社検証 (※対応パブリッククラウド)

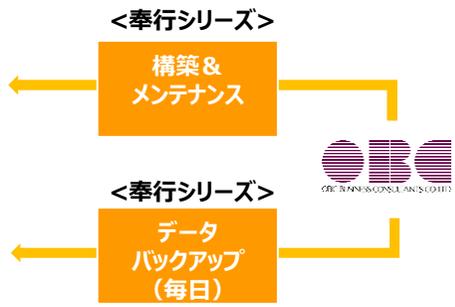
 AGS 奉行クラウド <small>AGSビジネスコンシューマーズ株式会社</small>	 STCloud server service FLEX TYPE <small>株式会社 STNet</small>	 いたれりつくせり <small>株式会社 TOKAI コミュニケーションズ</small>	 DSK <small>株式会社 電算システム</small>
 PRISM-Base <small>株式会社 フューチャーイン</small>	 PRISM-Base <small>共同コンピュータサービス株式会社</small>	 Digitelcloud <small>株式会社 デジタライズ</small>	



奉行11シリーズに加え、クラウド環境、環境構築・運用・サポートまですべてOBCが提供するプレミアムサービス。インターネット環境を用意頂くだけでご利用頂けます。（※奉行11シリーズを購入頂き、クラウド環境でご利用頂く事も可能です）

奉行11クラウドシリーズ

クラウド環境
(お客様にてご用意)



奉行11のクラウド運用をOBCがサポートします。お客様は利用に集中いただけ、システム運用コストが削減できます。

奉行クラウドEdge

業務プロセスプラットフォーム

- ◆ 基幹業務システムでは対応しきれない様々な業務に対し、従業員とバックオフィス部門をつなぎ、業務プロセスを標準化して生産性をあげる当社のサービス群
- ◆ 関連する奉行製品とスムーズに連携・同期が可能
- ◆ 企業全体の業務対応力を向上させるツールとして活用可能

特徴

定型業務をカンタンに

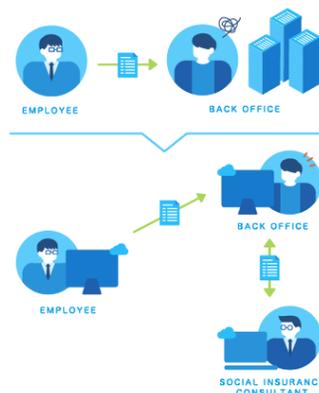
従業員の定型業務時間が減る



従業員の申請や承認等の定型業務が、スマートフォンやパソコン等で自宅や外出先から誰でも簡単に行えます。慣れない業務もガイド付きで迷わず処理でき、従業員の定型業務の非効率を解消します。

バックオフィスの生産性を向上

手作業ややり取りが減り、ミスも減る



従業員の申請データ連携できるため、基幹システムへの手作業での入力がなくなります。また、社会保険労務士や税理士などと一緒に使えるため、データのやり取りがなくなり、安全かつ正確な業務が可能になります。

安心・安全に使える

世界トップレベルのセキュリティで安心



「Microsoft Azure」は、あらゆる側面から最新のセキュリティ対策を考慮しており、「Microsoft Azure」で運用することでお客様の大切なデータを守り、安心して安定した業務環境を提供しています。

参考 (用語説明)

No	用語	概要
1	Microsoft Azure	マイクロソフトのデータセンターにあるクラウドプラットフォーム。アプリケーションの動作環境、ミドルウェアサービス、データベース等を提供している。OBCクラウドサービスや奉行クラウド、奉行クラウドEdgeのクラウドプラットフォームとして採用している。
2	SaaS	クラウドのサービス形態の1つ。ソフトウェアを、インターネット経由でサービスとして提供・利用する形態のこと。奉行クラウド、奉行クラウドEdgeがこの形態にてサービスを提供している。
3	IaaS	クラウドのサービス形態の1つ。情報システムの稼働に必要なサーバーをはじめとした機材やネットワークインフラを、インターネット上のサービスとして提供する形態のこと。OBCクラウドサービスや奉行10クラウドがこの形態にてサービスを提供している。
4	WPFリッチクライアントUI	SaaSのクライアントユーザーインターフェースの種類の一つ。Microsoft次世代Windowsクライアント開発環境で作成されており、WEB型ユーザーインターフェースアプリと比較して、より高い操作性と、機能性を提供することができる。
5	オープンAPI	ソフトウェアが提供している機能を外部のアプリケーションから利用できるようにするインターフェースのこと。奉行クラウドでは、外部サービスとの連携でOBCオープンAPIを提供していく予定である。
6	OBCiD	奉行クラウドサービスの統合ユーザー認証基盤。利用者は一つのOBCiDで複数の奉行クラウドサービスを利用することができる。また、他のOffice 365など他のクラウドサービスとの相互認証を行うことで、どちらかのアカウントの認証のみで双方のサービスを利用できるシングルサインオンが実現可能となる。
7	RPA	Robotic Process Automationの略。画面上のアプリケーションやシステム画面を識別し、人間と同じように操作を記憶させ、実行する事ができる。プログラム言語で開発する必要はなく、事前に設定された実行手順によって動作する。

オンプレビジネスのラインナップ

O B Cのパッケージソフト（奉行 i シリーズ モデル別）

製品	内容	販売数 (20/3期)	定価
新ERP	<ul style="list-style-type: none"> ● 奉行シリーズの機能をさらに拡張するためのパッケージ 	353本	137～510万円 (3～20クライアント)
Network Edition	<ul style="list-style-type: none"> ● データベースサーバーとクライアントPCをネットワーク接続して使用可能 ● 支店・事業所内で複数のオペレータが使用出来るだけでなく、WAN接続（専用線、ダイヤルアップ、VPN等）する事により、複数の支店、事業所で使用し、データを一元管理する事ができるネットワーク対応モデル 	4,833本	97～463万円 (3～20クライアント)
スタンドアロン	<ul style="list-style-type: none"> ● 1台のPCにて使用するスタンダードモデル ● 小規模の企業や、特定の担当者、部門内でのみ利用する業務に対応 	11,488本	22～75万円
Jシリーズ	<ul style="list-style-type: none"> ● 小規模法人企業向け 	1,918本	8万円
EB (エレクトロニック・バンキング)	<ul style="list-style-type: none"> ● 都銀や地銀のユーザーである大企業や中堅企業の事業所における銀行取引業務管理システム 		

O B Cのパッケージソフト（奉行V ERPシリーズ モデル別）



Advanced Edition

価格（税抜き）	¥2,090,000～
---------	-------------

Advanced Editionとは、既存システムとの堅密な連携に対応できる奉行V ERPシリーズのハイグレードモデル。必要な部分からの段階的な開発や連携も考慮しており、企業の導入フェーズに柔軟に対応。

Standard Edition

価格（税抜き）	¥1,760,000～
---------	-------------

Standard Editionとは、社内のネットワーク環境やブローバンドを利用し複数台のPCで、伝票の入力や管理資料の印刷が可能。業務の負荷分散やデータの一元化が図れるベーシックなモデル。

Single Edition

価格（税抜き）	¥640,000～
---------	-----------

Single Editionは1台のコンピュータで運用することを目的としている。業務システムの運用が単体でのお客様、企業規模に合わせて導入やパイロット運用など将来の拡張を想定して、効率の良い投資を行ないたいお客様、様々なお客様に対応可能。

<参考>「勘定奉行V ERP 10」の価格です。Standard Edition、Advanced Edition は、5ライセンスの参考価格です。

オプション製品【奉行オプション】の特徴

オプション製品【奉行オプション】

- ◆ 業務に特化した奉行シリーズに対応したオプション製品「奉行オプション」を多数用意
- ◆ 奉行シリーズと組み合わせてご導入頂くことで、お客様の業務・業種に合わせたシステムの構築が可能

5つの特徴

1 奉行シリーズと高い互換性があるためデータは直接連動

2 カスタマイズが不要なため、すぐに運用が可能

3 パッケージ化により、短納期を実現

4 メンテナンスや税制改正等への対応も万全にサポート

5 導入フォローの訪問指導サービスも充実

オプション製品の一覧

製品	対応製品
<ul style="list-style-type: none">● 入金管理オプション● 支払管理オプション● 管理会計オプション● 外貨入力オプション● 電債・受取手形管理オプション● 電債・支払手形管理オプション	<ul style="list-style-type: none">● 勘定奉行● 勘定奉行【個別原価管理編】● 勘定奉行【建設業編】● 勘定奉行【建設業編】
<ul style="list-style-type: none">● 給与明細配信オプション	<ul style="list-style-type: none">● 給与奉行
<ul style="list-style-type: none">● 賃金改定オプション	<ul style="list-style-type: none">● 人事奉行
<ul style="list-style-type: none">● 個別案件管理オプション● 受発注同時入力オプション● 売上仕入同時入力オプション● 入金消込オプション● 支払消込オプション	<ul style="list-style-type: none">● 商奉行● 蔵奉行

オンプレの歴史

長く使い続けていただくことを前提とした
プロダクト提供

- 制度改正や法改正などに対する迅速かつ、正確な対応を行います。
- Microsoftの最新OSや.NET等の最新開発環境、クラウドなど、技術面においても最新テクノロジーへ対応します

奉行 i11・V ERP11

2020年

幅広い業務の生産性を高める基幹業務システム

奉行 i10・V ERP10

2015年

Windows 10に対応

奉行 i8・V ERP8

2012年

Windows8に対応

奉行 i

2009年

Windows7に対応

奉行V ERP

2007年

内部統制・IFRSへの対応

奉行21

2001年

新会社法・電子申告等への対応

TOPシリーズ

1980年

PCの登場と同時期に開発

企業の要件に応じて複数モデルを用意

iシリーズ

中小企業向けスタンダードモデル

VERPシリーズ

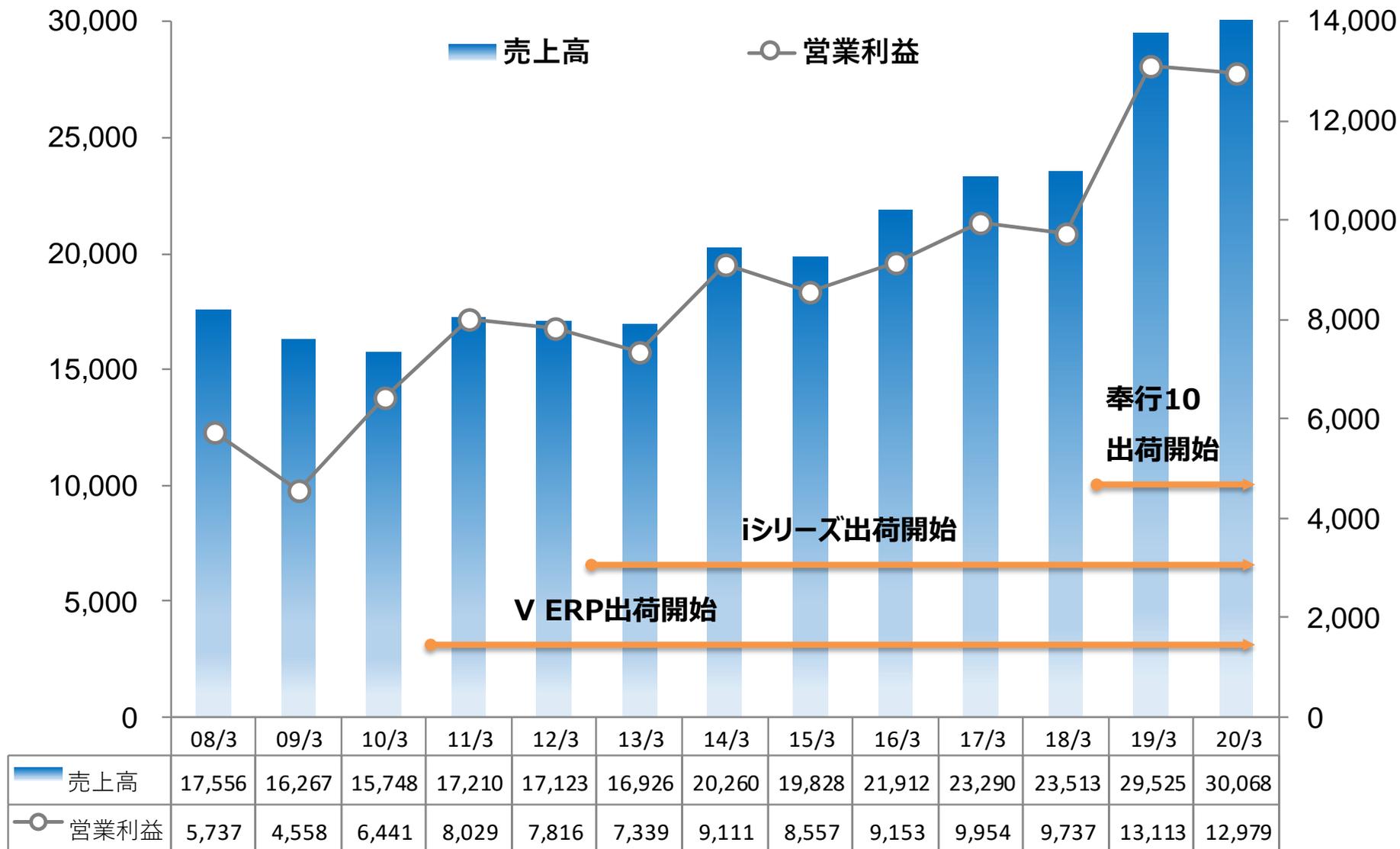
IFRS、内部統制対応の上位モデル

財務状況・市場シェア

業績推移

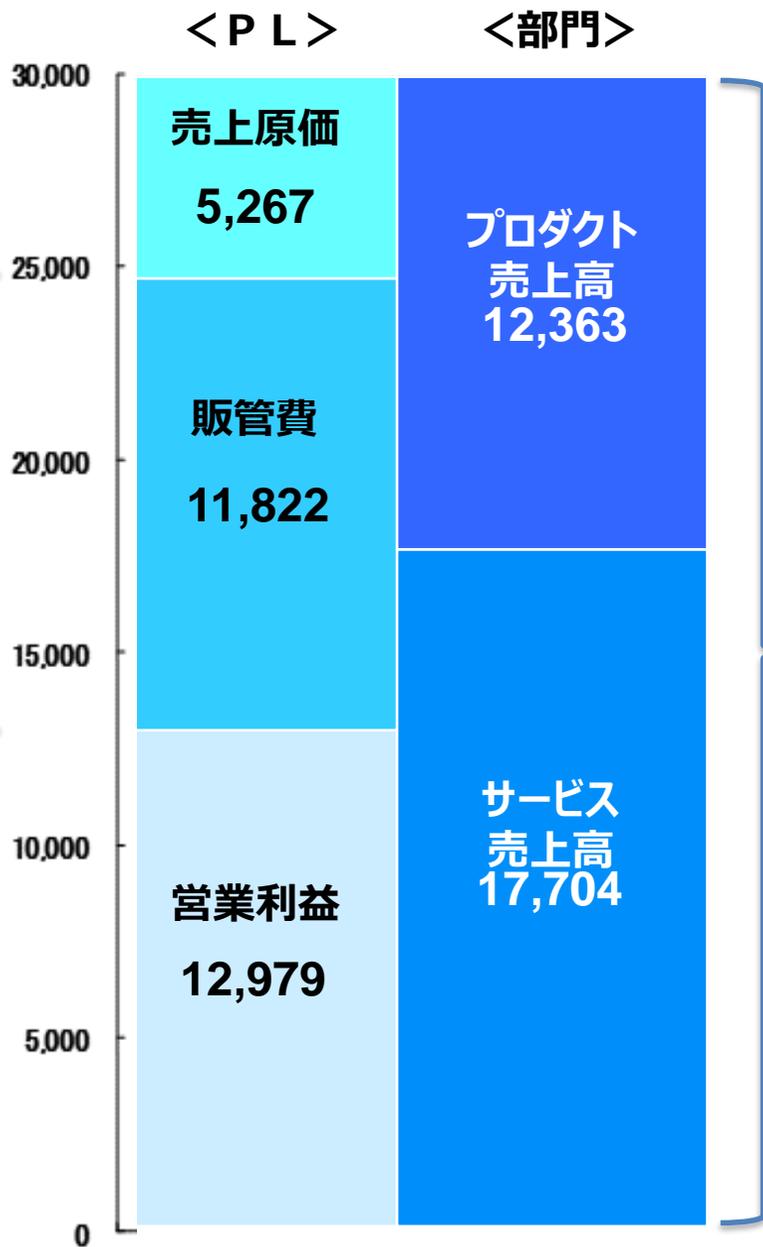
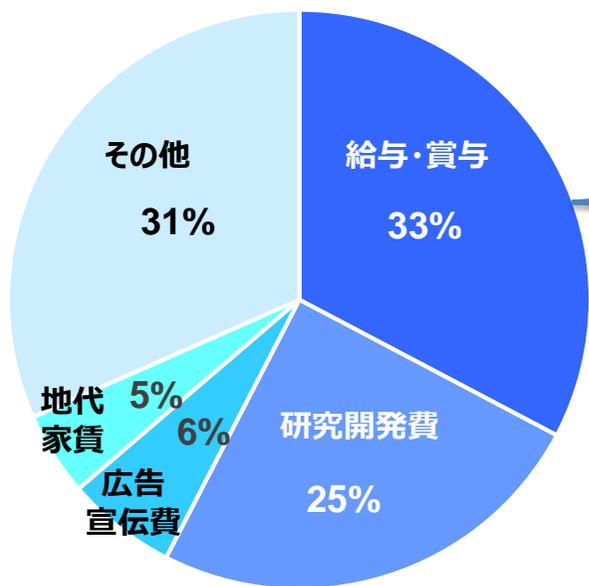
(売上高:百万円)

(営業利益:百万円)

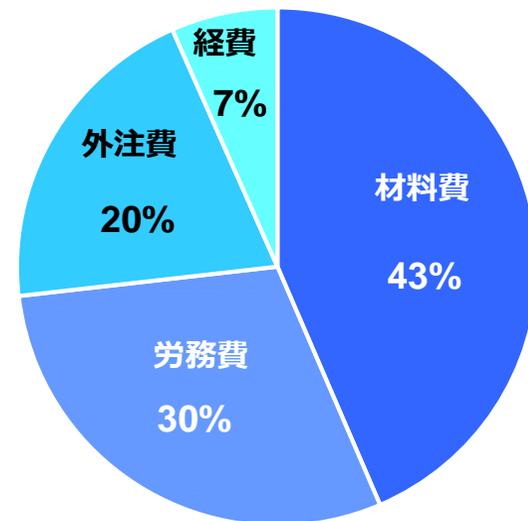


OBCのPL構造 (20年3月期)

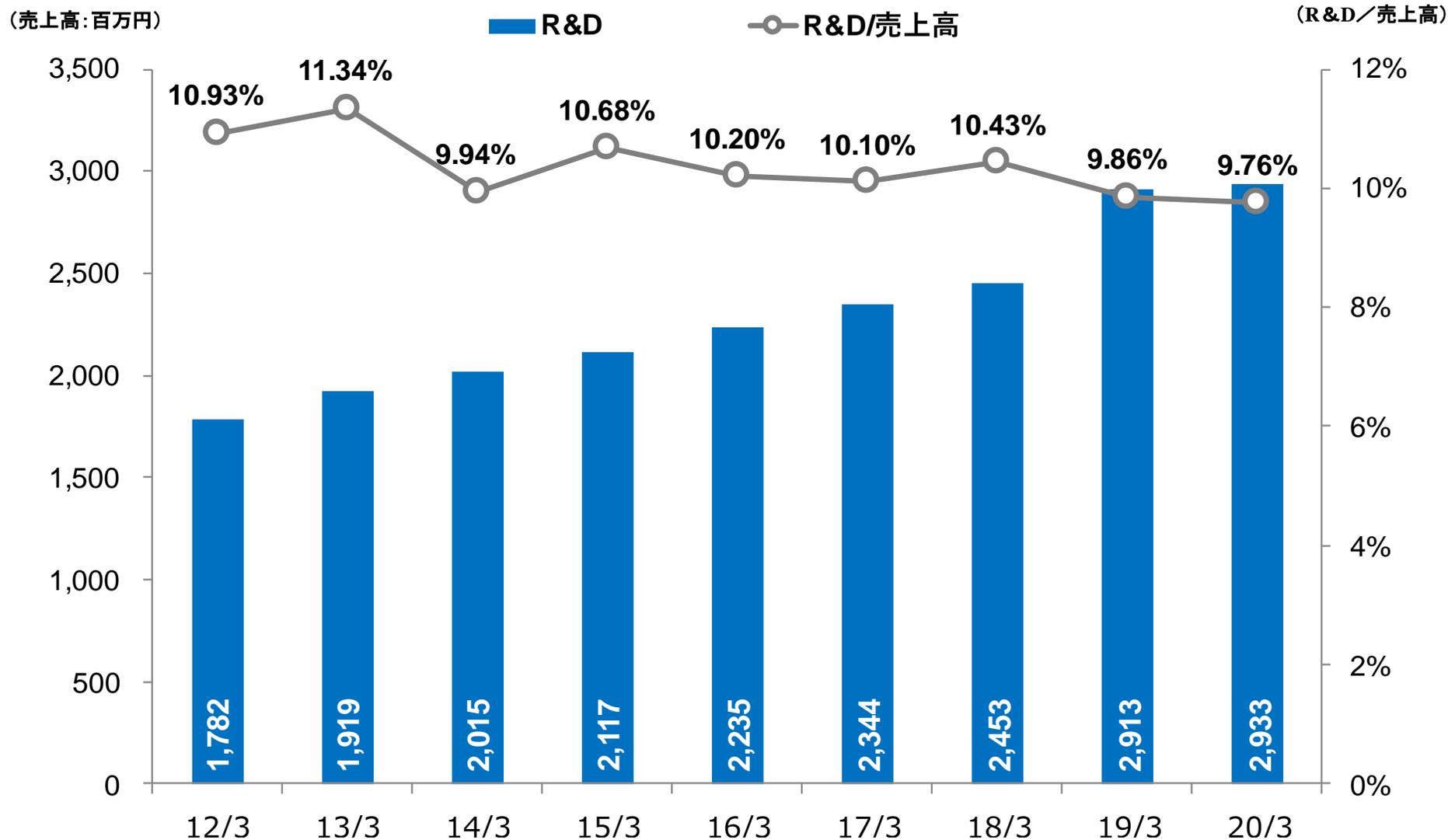
◆販管費



◆売上原価



研究開発に注力

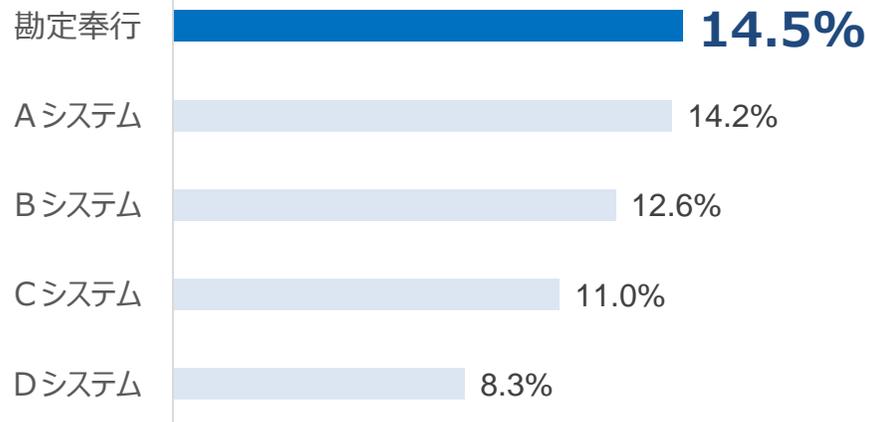


市場シェア（システム導入社数）

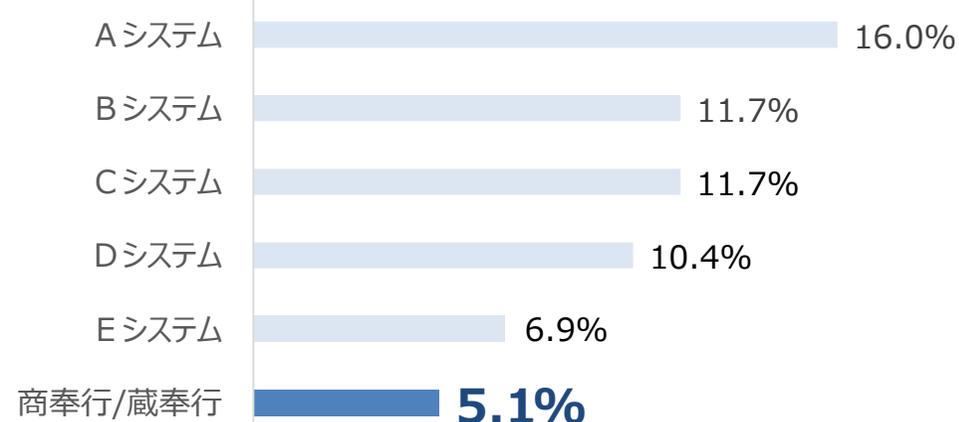
●調査実施時期：2020年7月～8月

●対象：年商500億円未満の中堅・中小企業

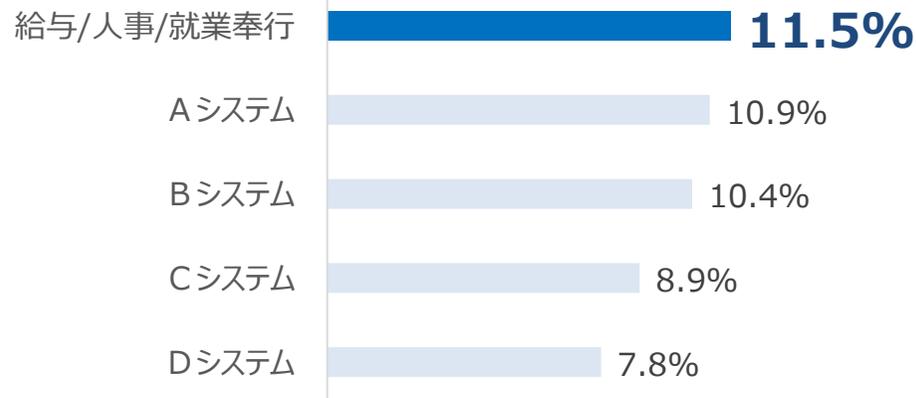
財務会計システム



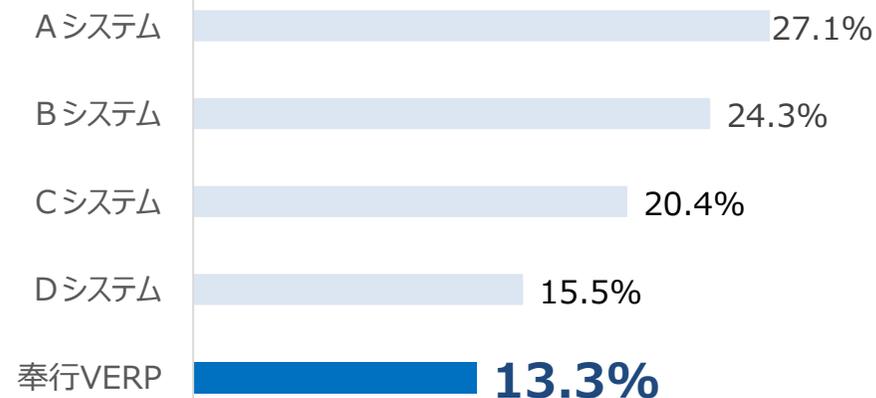
販売・仕入管理システム



人事・給与システムシステム



ERPパッケージ



会社概要

会社の概要

- ◆ 設立 : 1980年12月
- ◆ 総資産 : 1,431億2,944万円 (20年3月期末)
- ◆ 株主資本 : 1,185億2,576万円 (20年3月期末)
- ◆ 事業内容 :
 - ソリューション
 - 関連製品
 - サービス
- ◆ 代表者 : 代表取締役社長 和田 成史
- ◆ 業績 (非連結) : 20年3月期
 - 売上高 : 300億6,868万円
 - 経常利益 : 140億3,026万円
 - 当期利益 : 99億5,767万円

変わらぬものと、変えていくもの。

OBCが創業以来、堅持しているのは「顧客第一主義」というコンセプト。

なぜなら、ITはお客様の業務を効率化し、企業の成長に貢献してこそ、その存在意義があるからです。

企業を取り巻くビジネス環境は、刻々と変化していくため、

お客様の業務や、システムに求めるニーズも変化していきます。

私たちは、常にお客様の声に耳を傾け、従来の業務を守りつつ最新のテクノロジーを取り入れることで、

時代にあわせた新しい業務の在り方を追求してきました。

変わらぬものと、変えていくものを両輪に、

OBCはこれからもゴールのない顧客満足度への挑戦を続けていきます。

価値創造プロセス

INPUT

人財

良い人財に良い教育を施し、その人財がオープンでありフェアな環境で活躍することによって個人そして組織が成長していく。それがOBCの強み。

研究開発

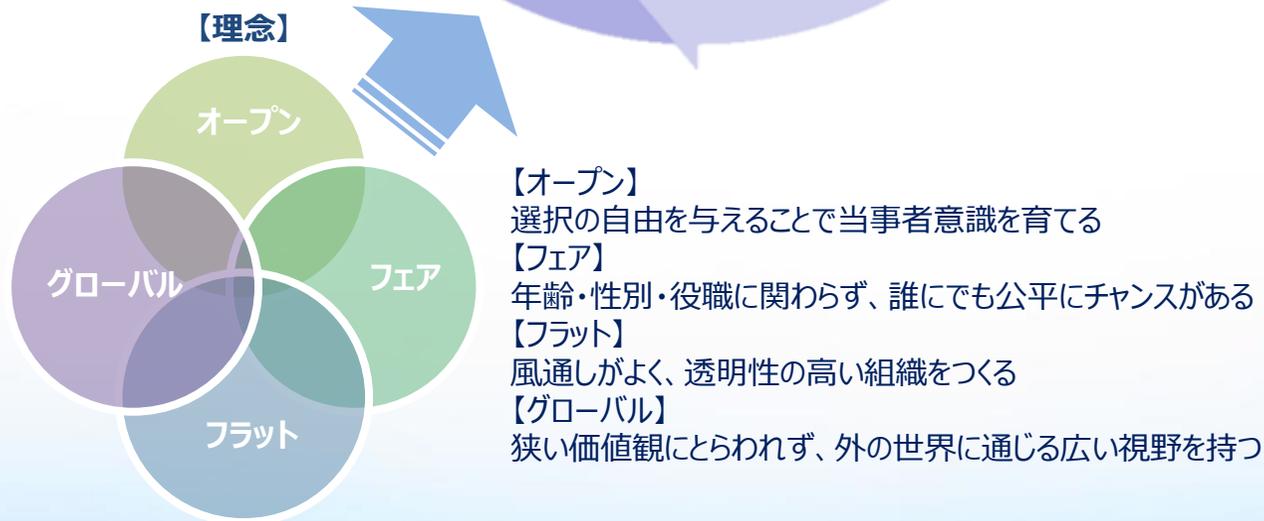
テクノロジーの探求を続け、お客様に最適なソリューションを届けるための基盤。

ブランド

長年培ってきた「奉行」というブランド。今までも、これからも私達は奉行ブランドを大事にし、製品を届けていく。

パートナー

OBCとパートナーそれぞれが強みの事業に選択と集中をし、役割分担、協力することでお客様に貢献します。OBCにとって、お客様に貢献するためにパートナービジネスは重要なもの。



顧客ニーズの収集と課題抽出

ニーズを形にするシステム企画・開発

顧客第一主義

安心安全な導入支援・サポート体制

パートナーとの協同によるプロモーション活動

OUTCUM

高度情報化社会への貢献

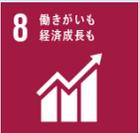
労働人口の減少による人材不足社会に向けた対応

ITによるイノベーションの推進

中小中堅企業の発展による経済の発展

健康、快適な社会の創造

ESGに対応した活動

ESG	マテリアリティ	取り組み	SDGs
環境	資源削減の推進	給与明細や法定調書の電子配信による紙の削減	 
	CO2排出量の低減	リモートデモ、リモートサポートにより移動によるCO2を低減	
社会	品質・お客様満足度の向上	営業・開発メンバーによるサポート対応、お客様の要望を製品へ反映	    
	労働人口減少の解決、一人一人の生産性・QOL向上	基幹業務システム高度化による手入力の削減、業務の自動化、クラウドによるリモートアクセス	
	従業員の健康確保	胃カメラ・インフルエンザ予防接種費用の会社負担、産業医による健康講話の実施	
	雇用や労働条件への配慮	育休取得の推進、長時間労働の抑制	
	ダイバーシティの推進	障害者雇用、女性採用数の増加	
	教育、研修活動の充実	簿記研修、管理職研修、7つの習慣研修、能力強化支援制度	
ガバナンス	コンプライアンスの遵守	コンプライアンス・マニュアル基本方針の遵守	 
	情報セキュリティレベルの強化	個人情報保護方針（プライバシーポリシー）の遵守、SOC1® Type2, SOC2® Type2報告書の取得	
	企業経営のチェック体制の構築	内部統制委員会の設置、JSOX（内部監査）の実施	
	BCPの推進	災害管理部の設置、災害時対応マニュアルの策定	

非財務サマリー

		2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
社会	社員数 (名)	739	794	842
	女性社員比率 (%)	33.5	34.3	34.9
	採用者数 (名)	43	67	73
	平均勤続年数 (年)	10.1	10.1	10.1
	離職率 (%)	3.7	2.3	3.1
	育児休業取得者数 (名)	41	53	45
	育児短時間勤務制度利用者数 (名)	39	50	65
	年次有給休暇取得率 (%)	54.6	60.4	64.2
	一人あたり月平均残業時間 (時間)	22.2	23.0	22.3
ガバナンス	取締役合計数 (名)	10	10	10
	社外取締役数 (名)	5	5	5
	取締役会開催数 (回)	11	12	10
	社外取締役の取締役会平均出席率 (%)	96	85	86
	社外監査役の取締役会平均出席率 (%)	100	100	83
	コンプライアンス研修(eラーニング)受講率 (%)	100	100	100
	情報セキュリティ教育受講者率 (%)	100	100	100

外部機関評価



	総合満足度	性能・評価	信頼性	運用性	コスト	サポート	継続意向度
重視度		54.6	60.2	52.6	50.7	45.3	
全体平均[有効指数は合計値]	56.5	60.5	64.6	55.8	44.1	55.9	59.4
オービックビジネス コンサルタント [奉行V ERPなど]	67.7	66.7	74.3	71.1	57.3	67.7	73.3



奉行シリーズ
導入シェア

ノークリサーチ調査

2016年・2017年・2018年・2019年



導入シェア

富士キメラ総研調査

中堅企業向けERP
における出荷本数

第1位



導入シェア

富士キメラ総研調査

勤怠管理ソフト
における出荷本数

第1位



導入シェア

富士キメラ総研調査

労務管理ソフト
における出荷本数

第1位



導入シェア

ミック経済研究所 調査

中規模企業向けERP
パッケージ出荷本数

第1位

ノークリサーチ 2019年版 中堅中小企業のITアプリケーション利用実態と評価レポート 「勘定奉行」「給与奉行/人事奉行/就業奉行」

ソフトウェアビジネス新市場2020年版 中堅企業向けERPにおける出荷本数 2019年度実績

月刊BT11月号「勤怠管理ソフト市場の現状と将来展望2019」SaaS市場の中堅市場におけるシェア2018年度実績

ソフトウェアビジネス新市場2020年版 労務管理ソフトにおけるシェア 2019年度実績

リモート対応&リソース拡充で差別化はかる『基幹業務パッケージソフトの市場展望 2020年度版』ミック経済研究所調べ

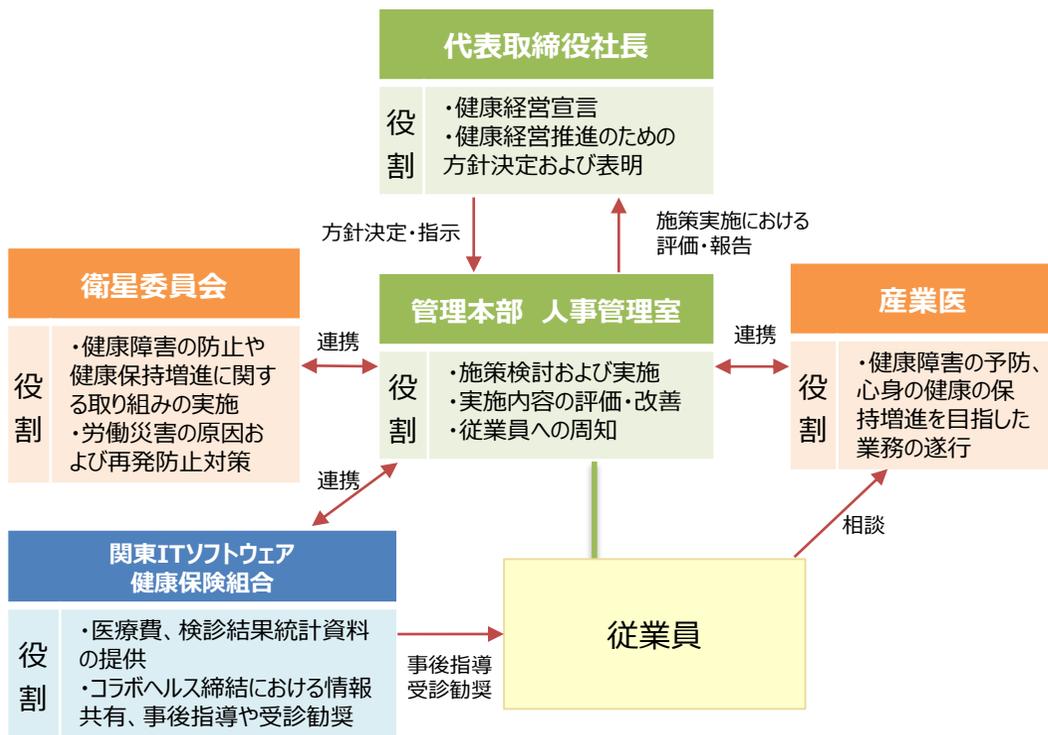
健康経営・ワークライフバランスの推進

健康経営宣言

オービックビジネスコンサルタントは、社員が心身ともに健康で、能力を最大限に発揮することが、企業の発展に繋がると考えます。

この考えのもと、時代の変化に応じた健康増進施策の検討・推進を会社、社員、その家族が一体となって取り組み、オープンでフェアな働きやすい環境づくりを目指します。

【健康経営の推進における実施体制】



健康経営優良法人2020に認定

健康経営宣言のもと、健康講話の実施をはじめ、健康診断オプション費用会社負担、インフルエンザ予防接種の社内実施、健康だよりの配信など、社員の皆さまの健康をサポートする取り組みを地道に行ってまいりました。

その取り組みが評価され、経済産業省と日本健康会議により「健康経営優良法人2020」に認定されました。



OBCでは社員の働きやすい環境づくり・働き方改革を推進しています

産前産後休暇

時間短縮勤務制度

介護休業

育児休暇

産前産後休暇取得率 **100%**

くるみん
認定取得！

多くの産休・育休社員も活躍中



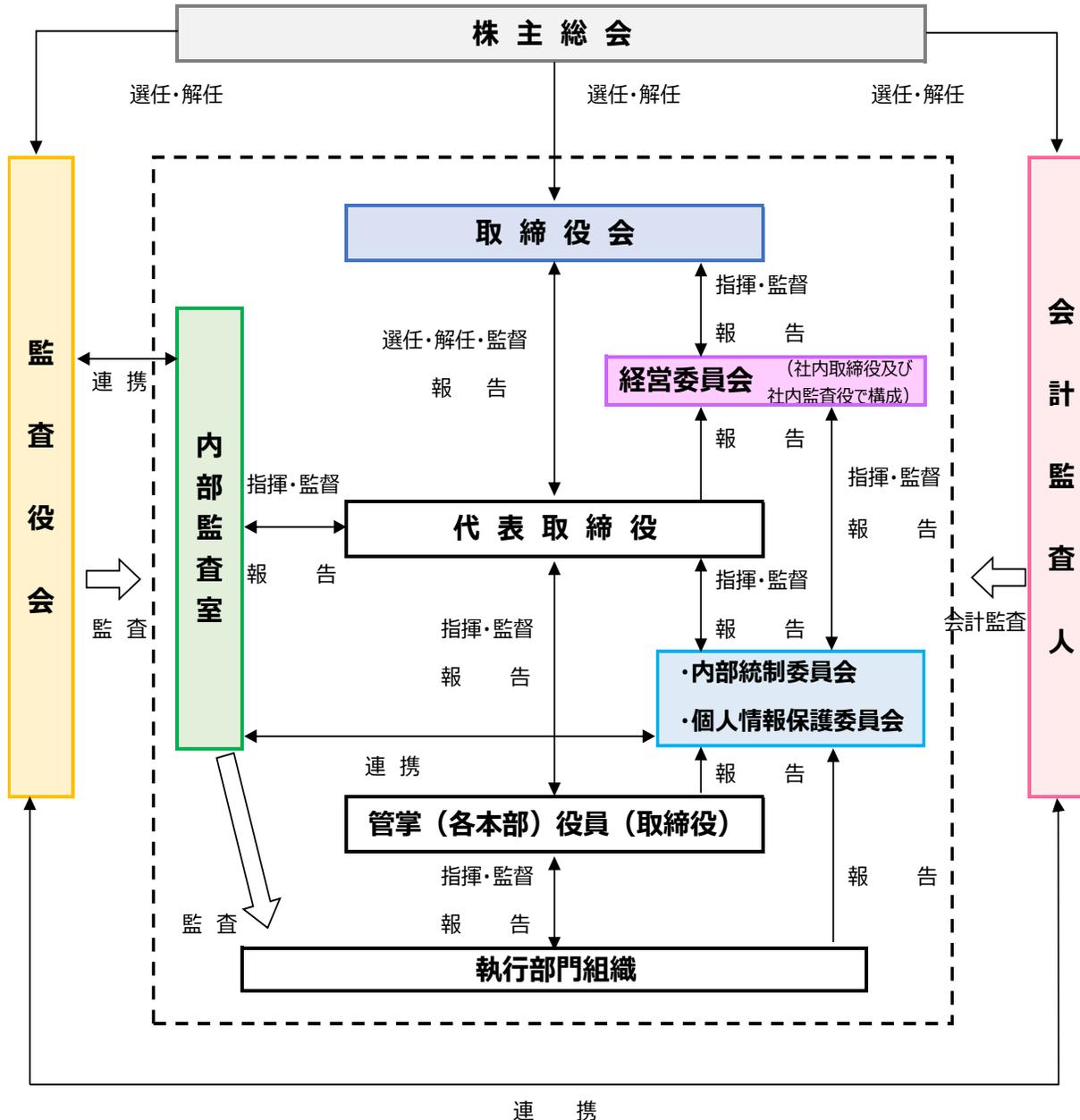
ノー残業DAY制度

月平均残業時間 **20時間前後**
(全部署平均)

残業時間削減推進

定時退社推進制度 **週1日以上**

ガバナンス体制



株主総会

会社の最高意思決定機関であり、会社法で規定する事項及び定款で定めた事項について決議する。

取締役会

当社の企業価値を高めるための業務執行の決定機関であり、経営監督機関として業務執行機能の監督を行う。

経営委員会

経営に関する基本方針、戦略を討議し、決定するとともに、経営執行に関する重要事項を決定する。

監査役会

監査機能を担い、会社の経営方針に則り、監査役監査基準を指針とし、会社経営の目標達成、経営管理の改善・向上に資する監査を実施する。

内部統制委員会・個人情報保護委員会

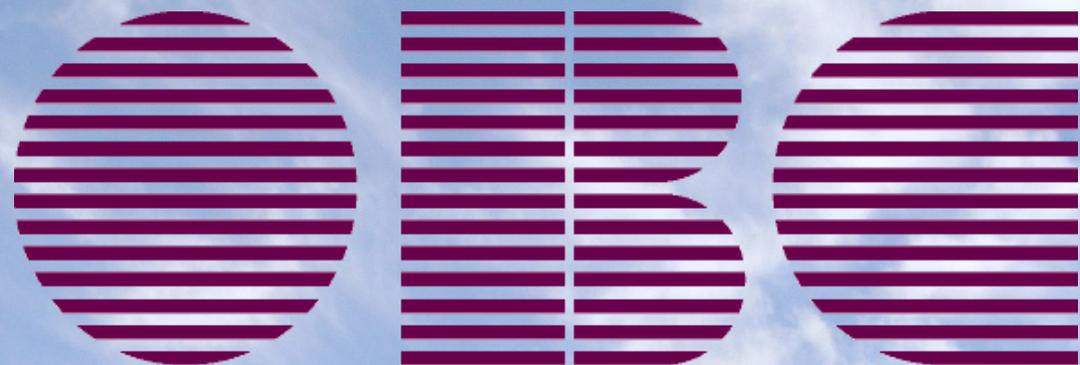
組織横断的対応かつ継続的な監視を目的として、監査結果を取締役会及び監査役会へ報告する。

内部監査室

社内の会計監査、業務監査、業務の改善提案を行うとともに、監査結果を監査役会へ報告を行う。

会計監査人

監査役及び内部監査人は、会計監査人の助言や提言をもとに内部統制の状況等を把握し、監査役会へ報告を行う。



OBIC BUSINESS CONSULTANTS CO., LTD.

www.obc.co.jp

～ IR活動における個人情報取り扱い側窓口 ～

株式会社オービックビジネスコンサルタント 管理本部 中谷、成澤 電話 03-3342-1881

皆さまからお預かりする個人情報は、当社のIR活動の向上を目的として収集しています。従って、この目的以外にご記入いただいた内容や皆さまに関する情報を第三者に開示することはありません。

説明会の出欠管理に関しては野村IR(株)に委託しており、委託にあたっては同社の個人情報保護方針について確認しております。